壁体重量検査実績報告書

本工事概要

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
|  |  |  |  |
| 実績資料 |  |  |  |
| コンクリートブロック仕様 |
| 納入会社(工場名) |  |
| 製品名 |  | 形状寸法 |  |
| 中詰材仕様 |
| 納入会社(工場名) |  |
| 種別 |  | 規格 |  |
| 壁体重量検査概要 |
| 発注機関 |  |
| 工事名 |  |
| 受注者名 |  | 確認日 |  |
| 確認事項 | 確認結果 |
| スケールゼロ点確認 |  |  |
| 製品重量確認 |  |  |
| 中詰材投入後壁体重量 |  |  |
| 1m2あたり壁体重量 |  | 設計壁体重量 |  |  |

次の写しを添付する。

・「コンクリートブロック仕様」に記載の項目が確認できる資料

・「中詰材仕様」に記載の項目が確認できる資料

・壁体重量検査を立会等により確認した写真（数値及び黒板の文字が判別できるものに限る）

留意点

(1)　報告書の「コンクリートブロック仕様」と当該工事で使用するコンクリートブロックの仕様が同一であること

(2)　報告書の「中詰材仕様」と当該工事で使用する中詰材が同一であること

(3)　福山市発注工事であること

(4)　発議のあった日が，確認日から１年以内であること

(5)　壁体重量が設計値以上であること及び確認日が写真等により確認できること

(6)　当該工事の受注者と報告書の受注者が異なる場合でも問わない

(7)　当該工事で使用する製品の外観検査及び品質規格証明書等は，最新のものにより発注者から承諾を受けること

壁体重量検査実績報告書（記載例）

本工事概要

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 | 河川災害復旧工事（○○川・単独） |
| 工事場所 | 福山市○○町○丁目地内 |
|  |  |  |  |
| 実績資料 |  |  | 今回使用するコンクリートブロックの仕様と同じであるか。 |
| コンクリートブロック仕様 |
| 納入会社(工場名) | ○○ブロック㈱○○工場 |
| 製品名 | ○○○ | 形状寸法 | H500×W2,000×D500 |
| 中詰材仕様今回使用する中詰材の仕様と同じであるか。 |
| 納入会社(工場名) | ○○砕石㈱○○工場 |
| 種別 | 割栗石 | 規格 | 50～150mm福山市発注工事であるか。 |
| 壁体重量検査概要確認日から1年経過していないか。 |
| 発注機関 | 福山市○○局○○部○○課 |
| 工事名 | 河川改修工事（○○川） |
| 受注者名 | ○○建設㈱ | 確認日 | 2019年(平成31年)○月○日 |
| 確認事項 | 確認結果 |
| スケールゼロ点確認 | 壁体重量検査を立会等により確認した写真があり，数値等が判別できるか。 | ○ |
| 製品重量確認 | 参考重量：273kg/個 | ○ |
| 中詰材投入後壁体重量 | 928kg | ○ |
| 1m2あたり壁体重量 | 0.928t/m2 | 設計壁体重量 | 0.81t/m2 | ○ |

受注者は，発議する前に，過去の実績資料において，上の4項目を確認出来た場合は，〇を入力する。

次の写しを添付する。

・「コンクリートブロック仕様」に記載の項目が確認できる資料

・「中詰材仕様」に記載の項目が確認できる資料

・壁体重量検査を立会等により確認した写真（数値及び黒板の文字が判別できるものに限る）

留意点

(1)　報告書の「コンクリートブロック仕様」と当該工事で使用するコンクリートブロックの仕様が同一であること

(2)　報告書の「中詰材仕様」と当該工事で使用する中詰材が同一であること

(3)　福山市発注工事であること

(4)　発議のあった日が，確認日から１年以内であること

(5)　壁体重量が設計値以上であること及び確認日が写真等により確認できること

(6)　当該工事の受注者と報告書の受注者が異なる場合でも問わない

(7)　当該工事で使用する製品の外観検査及び品質規格証明書等は，最新のものにより発注者から承諾を受けること